

## news release

### 2008年度第1四半期報告

保障性商品、投資型商品全般にわたり新契約実績が伸展、収益実績も好調

マニユライフ生命保険株式会社（社長兼 CEO：クレイグ・ブロムリー、本社：東京都調布市）の2008年度第1四半期（2008年4月～6月）業績をお知らせいたします。

当四半期においては、当社の2大戦略分野である保障性商品分野ならびに投資型商品分野ともに販売が好調に推移しました。その結果、新契約年換算保険料は、個人保険・個人年金保険合計で153億円となりました。

主な要因は、PA（当社営業職員）チャンネルを通じてのユニバーサル型保険販売の伸びに加えて、変額個人年金保険の販売が、目標設定機能を備えた商品の引き続き好調な販売や提携金融機関の増加による販売チャンネル拡大等により当四半期も堅調に推移したこと、さらに、2007年からスタートしたMGA<sup>\*1</sup>代理店チャンネルの販売も伸展したこと等です。

好調な新契約実績に加え、当四半期中における株式市場改善の影響等もあり、当四半期の基礎利益は19億円となりました。また、当四半期の経常利益、純利益もそれぞれ14億円、13億円となりました。当四半期末の総資産は、個人変額年金保険の好調な販売等により、2008年3月末の1兆8,193億円に比べて5.7%増の1兆9,239億円となりました。

当四半期業績について、クレイグ・ブロムリー社長兼 CEO は、次のように述べています。「当社は革新的な商品開発と販売チャンネル拡大強化により、昨今の市場環境やお客さまニーズの大きな変化に積極的に対応してきました。当四半期の好業績は、こうした努力の成果の現れと考えています。今後も、強固な財務基盤とマニユライフ・ファイナンシャルの豊富な海外市場での経験とを生かして日本のお客さまに様々なソリューションをご提供してまいります」

\*1・・・MGAとは、北米市場において大型・独立代理店型の販売組織を意味するManaging General Agentsの略です。当社は2007年2月にMGA開発部を新設し、企業経営者や資産家等の富裕層の方々を中心に、日本において新しいタイプの代理店事業の構築を目指し取り組んでおります。

### マニユライフについて

マニユライフ生命保険株式会社（「マニユライフ生命」）は、マニユライフ・ファイナンシャル社のグループ企業で、世界的な格付け会社スタンダード&プアーズ社から、最高位の保険財務力格付けである「AAA」を取得しています（2008年7月末現在）。

マニユライフ・ファイナンシャルは、カナダを本拠とし、世界19ヶ国・地域で数百万のお客様にサービスを提供している金融サービスのリーディング・グループです。カナダおよびアジア地域では、マニユライフ・ファイナンシャルとして、また、米国においては、主にジョン・ハンコックとして事業を展開し、同社職員、エージェントおよび販売パートナーの広範囲にわたるネットワークを通じて、お客様に多種多様な保障商品や資産運用サービスを提供しています。マニユライフ・ファイナンシャルの管理運用資産は2008年6月30日現在4,000億カナダドル（3,930億米ドル）となっています。

マニユライフ・ファイナンシャル社は、格付け評価を得ている生命保険子会社が、スタンダード&プアーズ社の最高位格付けである「AAA」を取得し、上場している保険会社の、世界で2社のうちの1社です。

マニユライフ・ファイナンシャル社は、トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「0945」で取引されています。

マニユライフ・ファイナンシャルについての詳細は同社ホームページ（[www.manulife.com](http://www.manulife.com)）をご覧ください。マニユライフ生命のホームページは次の通りです。（[www.manulife.co.jp](http://www.manulife.co.jp)）

## <ご参考>

本プレスリリースに記載しております変額個人年金保険、及び「マニユステップ」については、以下の点にご注意下さい。

### ■運用のリスクについて

変額個人年金保険の資産及びステップファンド（変額積立特約）の積立金は、特別勘定での運用期間中、主に投資信託等を通じて国内外の株式・債券等で運用しており、運用実績が積立金額・将来の年金額等の増減につながります。

このため、株価や債券価格の下落、為替の変動等により、積立金額及び解約返戻金額、死亡給付金、年金額等のお受け取りになる金額の合計額が払込保険料を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。その有価証券の価格や為替の変動等に伴うリスクは、ご契約者に帰属します。

### ■諸費用について

当社が取り扱う変額個人年金保険及びステップファンド（変額積立特約）は、契約初期費用、保険関係費用、運用関係費用、スイッチング手数料、年金管理費などの費用がかかる場合がありますが、ご負担いただく費用の項目、率、計算方法等は各商品によって異なりますので、一律の算出方法を掲載することができません。詳細は各商品の「パンフレット」、「契約締結前交付書面（契約概要 注意喚起情報）」、「ご契約のしおり 約款」、「特別勘定のしおり」をご確認ください。

### ■商品のご検討にあたって

ご契約の検討・申し込みに際しての重要な事項は、「契約締結前交付書面（契約概要 注意喚起情報）」に記載しています。ご契約前に十分にお読みいただき、内容をご確認・ご了解のうえ、お申し込みいただきますようお願いいたします。商品内容の詳細については、各商品の「パンフレット」、「ご契約のしおり 約款」、「特別勘定のしおり」にてご確認ください。



## 2008年度 第1四半期報告

### < 目 次 >

1.	主要業績	1
2.	一般勘定資産の運用状況	3
3.	(要約) 四半期貸借対照表	7
4.	(要約) 四半期損益計算書	8
5.	経常利益等の明細(基礎利益)	10
6.	特別勘定の状況	11
7.	保険会社及びその子会社等の状況	12
参考	証券化商品への投資及びサブプライム関連投資の状況	

## 1. 主要業績

### (1) 保有契約高及び新契約高

#### ・保有契約高

(単位：千件、億円)

区 分	2008年度第1四半期会計期間末		2007年度末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個 人 保 険	633	43,065	638	43,398
個 人 年 金 保 険	271	15,112	255	14,096
団 体 保 険	—	1,787	—	1,955
団 体 年 金 保 険	—	140	—	154

- (注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と、年金支払開始後契約の責任準備金及び個人年金保険に付加された特約の死亡保障額を合計したものです。ただし、個人変額年金保険については、保険料積立金の金額です。  
 2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

#### ・新契約高

(単位：千件、億円)

区分	2008年度第1四半期会計期間			
	件 数	金 額		
		新契約	転換による純増加	
個 人 保 険	20	1,312	1,349	△ 36
個 人 年 金 保 険	17	1,187	1,187	—
団 体 保 険	—	—	—	
団 体 年 金 保 険	—	—	—	

- (注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。  
 2. 新契約の個人年金保険の金額は、新契約時の基本保険金額です。

## (2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円)

区 分	2008年度 第1四半期会計期間末	2007年度末
個人保険	90,858	90,009
個人年金保険	130,704	121,020
合計	221,563	211,029
うち医療保障・ 生前給付保障等	40,137	38,377

・新契約

(単位：百万円)

区 分	2008年度 第 1 四 半 期 会 計 期 間
個人保険	4,209
個人年金保険	11,170
合計	15,380
うち医療保障・ 生前給付保障等	3,091

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）です。
2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。
3. 年換算保険料（新契約）は、新契約に、転換による純増加を加えた数値です。

## 2. 一般勘定資産の運用状況

### (1) 資産の構成

(単位：百万円、%)

区 分	2008年度 第1四半期会計期間末		2007年度末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	17,226	2.7	21,172	3.3
買 現 先 勘 定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—
商 品 有 価 証 券	—	—	—	—
金 銭 の 信 託	14,717	2.3	5,174	0.8
有 価 証 券	494,382	77.7	500,830	78.2
公 社 債	265,610	41.7	275,937	43.1
株 式	61,532	9.7	57,270	8.9
外 国 証 券	167,203	26.3	167,566	26.2
公 社 債	166,715	26.2	167,065	26.1
株 式 等	487	0.1	500	0.1
そ の 他 の 証 券	36	0.0	56	0.0
貸 付 金	11,846	1.9	12,845	2.0
不 動 産	32,722	5.1	32,829	5.1
繰 延 税 金 資 産	9,804	1.5	9,911	1.5
そ の 他	55,852	8.8	57,665	9.0
貸 倒 引 当 金	△ 30	△0.0	△ 30	△0.0
合 計	636,522	100.0	640,400	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	29,986	4.7	29,683	4.6

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位：百万円)

区 分	2008年度第1四半期会計期間末					2007年度末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
				うち差益	うち差損				うち差益	うち差損
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金対応債券	137,372	136,547	△ 824	2,107	△ 2,932	144,744	144,981	237	2,434	△ 2,197
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	360,278	357,929	△ 2,348	7,214	△ 9,563	359,689	356,988	△ 2,700	8,210	△ 10,911
公 社 債	229,586	230,555	968	1,970	△ 1,002	231,696	236,508	4,812	5,195	△ 382
株 式	63,260	60,722	△ 2,537	4,458	△ 6,995	63,558	56,631	△ 6,926	2,317	△ 9,244
外国証券	65,328	63,778	△ 1,550	15	△ 1,565	62,323	61,143	△ 1,180	103	△ 1,284
公 社 債	64,776	63,291	△ 1,484	15	△ 1,500	61,772	60,643	△ 1,128	103	△ 1,232
株 式 等	551	486	△ 65	—	△ 65	551	499	△ 51	—	△ 51
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	2,102	2,873	770	770	—	2,110	2,704	594	594	—
合 計	497,650	494,477	△ 3,173	9,321	△ 12,495	504,434	501,970	△ 2,463	10,645	△ 13,108
公 社 債	264,641	265,472	830	2,216	△ 1,386	271,125	276,126	5,001	5,637	△ 635
株 式	63,260	60,722	△ 2,537	4,458	△ 6,995	63,558	56,631	△ 6,926	2,317	△ 9,244
外国証券	167,645	165,409	△ 2,236	1,876	△ 4,113	167,639	166,506	△ 1,132	2,096	△ 3,229
公 社 債	167,094	164,922	△ 2,171	1,876	△ 4,048	167,087	166,006	△ 1,080	2,096	△ 3,177
株 式 等	551	486	△ 65	—	△ 65	551	499	△ 51	—	△ 51
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	2,102	2,873	770	770	—	2,110	2,704	594	594	—

(注) 1. 本表には、CD (譲渡性預金) 等、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるものを含まない。

2. 「その他」はすべて、「金銭の信託」のうち売買目的有価証券以外のものです。

3. 上記の有価証券に関連して、デリバティブ取引があります。その評価損益は、取引種類ごとに以下の通りです。

	2008年度 第1四半期末	2007年度末
金利関係取引	24 百万円	30 百万円
通貨関係取引	△ 6,413 百万円	△ 3,907 百万円
株式関係取引	△ 156 百万円	26 百万円

・時価のない有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位：百万円)

区 分	2008年度 第1四半期会計期間末	2007年度末
満期保有目的の債券	—	—
非上場外国債券	—	—
そ の 他	—	—
責任準備金対応債券	1,106	1,106
子会社・関連会社株式	726	555
そ の 他 有 価 証 券	120	140
非上場国内株式（店頭売買株式を除く）	83	83
非上場外国株式（店頭売買株式を除く）	—	—
非上場外国債券	—	—
その他	37	57
合 計	1,953	1,802



## (3) 金銭の信託の時価情報

(単位：百万円)

区 分	2008年度第1四半期会計期間末					2007年度末				
	貸借対照表計上額	時 価		差損益		貸借対照表計上額	時 価		差損益	
				う ち 差 益	う ち 差 損				う ち 差 益	う ち 差 損
金 銭 の 信 託	14,717	14,717	-	-	-	5,174	5,174	-	-	-

## ・運用目的の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	2008年度第1四半期会計期間末		2007年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
運 用 目 的 の 金 銭 の 信 託	11,844	-	2,469	-

## ・満期保有目的・責任準備金対応・その他の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	2008年度第1四半期会計期間末					2007年度末				
	帳簿価額	時 価		差損益		帳簿価額	時 価		差損益	
				う ち 差 益	う ち 差 損				う ち 差 益	う ち 差 損
満 期 保 有 目 的 の 金 銭 の 信 託	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
責 任 準 備 金 対 応 の 金 銭 の 信 託	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他 の 金 銭 の 信 託	2,102	2,873	770	770	-	2,110	2,704	594	594	-

### 3.(要約)四半期貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	2008年度第1 四半期末 (2008年6月30日 現在)		2007年度末要約貸借対照表 (2008年3月31日 現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)				
現 金 及 び 預 貯 金	26,506	1.4	30,647	1.7
金 銭 の 信 託	116,960	6.1	106,719	5.9
有 価 証 券	1,667,340	86.7	1,564,824	86.0
（うち国債）	(103,776)		(101,960)	
（うち地方債）	(9,451)		(9,614)	
（うち社債）	(183,460)		(195,912)	
（うち株式）	(61,532)		(57,270)	
（うち外国証券）	(179,904)		(181,852)	
貸 付 金	11,846	0.6	12,845	0.7
保険約款貸付	6,361		6,602	
一般貸付	5,484		6,242	
有 形 固 定 資 産	33,549	1.7	33,688	1.9
無 形 固 定 資 産	17,818	0.9	18,668	1.0
再 保 険 貸	25,585	1.3	26,862	1.5
そ の 他 資 産	14,532	0.8	15,172	0.8
繰 延 税 金 資 産	9,804	0.5	9,911	0.5
貸 倒 引 当 金	△ 30	△ 0.0	△ 30	△ 0.0
<b>資 産 の 部 合 計</b>	<b>1,923,913</b>	<b>100.0</b>	<b>1,819,310</b>	<b>100.0</b>
(負債の部)				
保 険 契 約 準 備 金	1,803,714	93.8	1,710,660	94.0
支 払 備 金	9,202		10,567	
責 任 準 備 金	1,788,645		1,693,922	
契 約 者 配 当 準 備 金	5,866		6,170	
代 理 店 借	1,730	0.1	1,931	0.1
再 保 険 借	558	0.0	735	0.0
そ の 他 負 債	57,947	3.0	47,917	2.6
退 職 給 付 引 当 金	3,885	0.2	3,649	0.2
価 格 変 動 準 備 金	1,608	0.1	1,561	0.1
<b>負 債 の 部 合 計</b>	<b>1,869,460</b>	<b>97.2</b>	<b>1,766,463</b>	<b>97.1</b>
(純資産の部)				
資 本 金	48,400	2.5	48,400	2.7
利 益 剰 余 金	7,551	0.4	6,170	0.3
そ の 他 利 益 剰 余 金	7,551		6,170	
繰 越 利 益 剰 余 金	7,551		6,170	
株 主 資 本 合 計	55,951	2.9	54,570	3.0
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△ 1,498	△ 0.1	△ 1,722	△ 0.1
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	△ 1,498	△ 0.1	△ 1,722	△ 0.1
<b>純 資 産 の 部 合 計</b>	<b>54,453</b>	<b>2.8</b>	<b>52,847</b>	<b>2.9</b>
<b>負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計</b>	<b>1,923,913</b>	<b>100.0</b>	<b>1,819,310</b>	<b>100.0</b>

#### 4.(要約)四半期損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	期 別	2008年度第1四半期 ( 2008年4月 1日から 2008年6月30日まで )	
		金 額	百分比
<b>経 常 収 益</b>		<b>269,618</b>	<b>100.0</b>
保 険 料 等 収 入		253,206	
( うち 保 険 料 )		(141,141)	
資 産 運 用 収 益		14,106	
(うち利息及び配当金等収入)		(2,612)	
(うち金銭の信託運用益)		(6)	
(うち有価証券売却益)		(795)	
(うち特別勘定資産運用益)		(10,297)	
そ の 他 経 常 収 益		2,305	
(うち支払備金戻入額)		1,365	
<b>経 常 費 用</b>		<b>268,169</b>	<b>99.5</b>
保 険 金 等 支 払 金		154,152	
( うち 保 険 金 )		(11,839)	
( うち 年 金 )		(2,560)	
( うち 給 付 金 )		(5,751)	
( うち 解 約 返 戻 金 )		(15,073)	
( うち その他 返 戻 金 )		(1,169)	
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		94,724	
責任準備金繰入額		94,722	
契約者配当金積立利息繰入額		1	
資 産 運 用 費 用		1,704	
( うち 支 払 利 息 )		(208)	
( うち 有 価 証 券 売 却 損 )		(1,039)	
( うち 金 融 派 生 商 品 費 用 )		(55)	
事 業 費		14,673	
そ の 他 経 常 費 用		2,914	
経 常 利 益		1,449	0.5
特 別 利 益		0	0.0
特 別 損 失		47	0.0
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		17	0.0
税 引 前 四 半 期 純 利 益		1,384	0.5
法 人 税 及 び 住 民 税		23	0.0
法 人 税 等 調 整 額		△ 20	△ 0.0
四 半 期 純 利 益		1,381	0.5

## 注記事項

(貸借対照表及び株主資本等変動計算書関係)

2008年度第1四半期末

### 1. 簡便な会計処理

#### ① 貸倒引当金の計上方法

個別の予想損失額を引き当てている債権以外の債権に対する貸倒引当金は、2008年3月期の予想損失率を適用しております。

#### ② 減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産は、年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

#### ③ 税金費用の計算

法人税等につきましては、年度決算と同様の方法により計算しておりますが、納付税額の算出に係る加減算項目及び税額控除項目は、重要性の高い項目に限定しております。

#### ④ 繰延税金資産の回収可能性の判断

繰延税金資産の回収可能性の判断は、前会計年度末において使用した将来の業績予測及びタックス・プランニングの結果を利用してしております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額は4,988百万円であります。

3. 契約者配当準備金の異動状況は以下のとおりであります。

前年度末現在高	6,170百万円
当四半期契約者配当金支払額	322百万円
利息による増加	1百万円
契約者配当準備金繰入額	17百万円
当四半期末現在高	5,866百万円

4. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当四半期末 株式数
発行済株式	
普通株式	20
優先株式A	51,990
優先株式B	7,990
優先株式C	620
優先株式E	16,000
優先株式F	764
優先株式S	30,000
合計	107,384
自己株式	
普通株式	—
合計	—

## 注記事項

(損益計算書関係)

2008年度第1四半期

1. 1株あたり四半期純利益の金額は47,262,815円12銭であります。潜在株式調整後1株あたり四半期純利益は、19,424円5銭であります。

## 5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

		2008年度 第 1 四 半 期 会 計 期 間
基礎利益	A	1,970
キャピタル収益		1,182
金銭の信託運用益		6
売買目的有価証券運用益		—
有価証券売却益		795
金融派生商品収益		—
為替差益		380
その他キャピタル収益		—
キャピタル費用		1,094
金銭の信託運用損		—
売買目的有価証券運用損		—
有価証券売却損		1,039
有価証券評価損		—
金融派生商品費用		55
為替差損		—
その他キャピタル費用		—
キャピタル損益	B	88
キャピタル損益含み基礎利益	A + B	2,058
臨時収益		511
再保険収入		—
危険準備金戻入額		—
その他臨時収益		511
臨時費用		1,121
再保険料		—
危険準備金繰入額		176
個別貸倒引当金繰入額		—
特定海外債権引当勘定繰入額		—
貸付金償却		—
その他臨時費用		944
臨時損益	C	△ 609
経常利益	A + B + C	1,449

（注）

- 1 その他臨時収益は、契約条件変更に基づく早期解約控除額です。
- 2 その他臨時費用は、移転保険契約価値償却です。

## 6. 特別勘定の状況

### (1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	2008年度 第1四半期会計期間末		2007年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険		5,305		5,273
個人変額年金保険		1,282,085		1,173,637
団体年金保険		—		—
特別勘定計		1,287,390		1,178,910

### (2) 保有契約高

#### ・個人変額保険

(単位：千件、百万円)

区 分	2008年度 第1四半期会計期間末		2007年度末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	0	1,776	0	1,821
変額保険（終身型）	2	7,467	2	7,510
変額積立特約	—	1,281	—	1,189
合 計	3	10,526	3	10,521

#### ・個人変額年金保険

(単位：千件、百万円)

区 分	2008年度 第1四半期会計期間末		2007年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	208	1,289,521	192	1,184,054
合 計	208	1,289,521	192	1,184,054

## 7. 保険会社及びその子会社等の状況

連結会社の該当はありません。

## 証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況

2008年6月末時点での、当社における証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況は、以下の通りです。

- ① 特別目的事業体（SPEs）一般  
該当ありません。
- ② 債務担保証券（CDO）  
該当ありません。
- ③ その他サブプライム・Alt-Aエクスポージャー  
該当ありません。
- ④ 商業用不動産担保証券（CMBS）  
該当ありません。
- ⑤ レバレッジド・ファイナンス  
該当ありません。
- ⑥ その他-住宅ローン債権担保証券（RMBS）

（単位：百万円）

投資対象	時価	含み損益	実現損益
住宅金融支援機構（旧住宅金融公庫）債券	710	△ 2	-

以 上